

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No.382

発行日 令和3(2021)年2月1日

発行 武蔵野市議会

市議会ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

CONTENTS

●一般質問	2-3面
●議案等審議結果一覧	4面
●政府等への意見書・決議	4面
●陳情審議結果	4面



## 第四回市議会定例会

第四回定例会は十二月二日から同月十六日まで開催されました。今議会では二十二人の議員による一般質問が行われたほか、武蔵野市乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例など十二件の市長提出議案が可決され、東京外かく環状道路（関越）東名 工事における安全性の確保に関する意見書など二件の議員提出議案が可決されました。

### 乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例を可決

十二月九日の文教委員会での審査を経て、同月十六日の本会議において、「武蔵野市乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。

今回の改正は、すべての子どもが健康やかに成長することができるよう、子どもへの保健の向上と子育て家庭の経済的な負担の軽減を図り、子育ての支援に資するため、医療費助成の対象となる子どもの年齢の上限を十五歳から十

### 国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決

十二月十日の厚生委員会での審査を

を経て、同月十六日の本会議において「武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。

今回の改正は、第一期武蔵野市国民健康保険財政健全化計画および個人所得課税の見直しに伴う地方税法施行令の一部改正ならびに租税特別措置法等の一部改正に基づき、国民健康保険税の課税限度額の引き上げ、軽減判定基準の見直し、低未利用土地等の譲渡所得の特別控除の特例を設けるものです。具体的には、基礎課税額と介護納付金課税額の課税限度額をそれぞれ法定限度額である六十三万円と十七万円とし、個人所得課税の見直しに伴い意図せざる影響や不利益が生じないよう軽減判定基準を見直すものです。また、所定の適用要件に該当する場合、長期譲渡所得から最大百万円の特例控除が受けられる特例を創設するものです。

### 一般会計補正予算を可決 武蔵野市くらし地域応援券事業など、武蔵野市独自の取り組み等に対応

十二月八日からの各常任委員会での審査を経て、同月十六日の本会議において、「令和二年度武蔵野市一般会計補正予算（第八回）」が全会一致で可決されました。

今回の補正予算は、歳入・歳出それぞれ二億二十八万一千円を追加し、総額を八百五十七億五千八百三十五万円とするものです。

歳出の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策の取り組みとして購入金額一千元（税込み）以上で一枚使用可能な五百円の応援券を一人当たり十枚、五千円分発行し、在住市民全員に配布する武蔵野市くらし地域応援券事業の実施のほか、高齢者および障害者施設における利用者・職員を対象としたPCR検査費用の助成、接待を伴う飲食店の従業員を対象としたPCR検査の実施などに必要な財源措置を行うものです。

## Photo Gallery

写真募集中!

### 「かわせみ」

撮影：萩原 章（武蔵野市）

場所：桜野小学校ビオトープ（2020年2月ごろ）

池の魚を捕るため待つ姿を一週間撮影しました。



### 1面写真募集要領（今回の締め切り令和3年4月16日）

- 内 容：武蔵野市内（市域の一部含まれる公園、施設等を含む）で応募者自身が撮影した、未発表※のオリジナル作品（カラー）に限ります（明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください）。  
※インターネット、SNS等で掲載したものや、個人写真の掲載が主目的な催しは発表としない。ただし、地域行事への協力展示（例えば、コミセンや学校での展示など）は未発表とする。
- 規 格：①紙焼きの場合 ・サイズ 2 L判～A4  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、令和3年5月15日発行の市議会だよりに掲載する予定です。ただし、紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 著作権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：令和3年4月16日（金曜日）当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名（ふりがな）・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント（100字程度）を明記のうえ、下記宛先までご応募ください（本名以外での掲載を希望する場合、上記に加え、ペンネーム（ふりがな）を明記してください）。  
作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合は、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります。
- 宛 先：〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局市議会だより担当  
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで  
（上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください。）

# 一般質問

第4回定例会では12月2日、3日、4日に22名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、2月中旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第4回定例会分は2月18日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

## 武蔵野市に保健所を



深沢達也 議員

- 問 コロナ対策の実施にあたり市内に保健所がなく苦労したと推察するが、いかがか。
- 答 ご指摘のとおり、多摩府中保健所の体制や情報に課題があったと考えている。
- 問 第二次保健医療圏に保健所を設置すると現在の在り方を見直すべきだが、見解は。
- 答 災害時や非常時にも機能できるよう、さらなる体制強化が必要だと考えている。
- 問 多摩府中保健所武蔵野三鷹地域センターに、感染症対策部署の設置を提案したい。
- 答 都知事との意見交換の際、都からの情報の迅速な提供と保健所職員の体制整備、武蔵野三鷹地域センターの活用について要望した。今後も強く都に求めていきたい。

## 自治体の役割を認識し、地域社会の維持・発展を



山本あつし 議員

- 問 コロナ禍の中、健康寿命の延伸や要支援クラスの高齢者に対する事業展開は。
- 答 訪問によるフレイル予防、いきいきサロン等の運営支援を行い、高齢者の社会参加の機会を確保し、健康寿命の延伸を図る。
- 問 生活困窮者自立支援について、窓口への相談が急増したと聞く。件数と現状を伺う。
- 答 件数は4月と5月に急増した。全体で見るとまだ例年の2.5倍ほどの件数である。
- 問 地域社会の維持や発展が重要であるが、自治体の役割、公の役割について見解は。
- 答 今後公共的なセーフティネット機能は、多様な主体との連携、協働など、多くのチャンネルによる多層的な拡充が必要である。

## 来春導入する学習者用コンピュータの準備進捗状況を



道場ひでのり 議員

- 問 市立小・中学校に一人一台導入するタブレットの通信環境に関し5Gの活用予定は。
- 答 現在のところ導入予定はないが、社会や他自治体の状況等を踏まえ研究していく。
- 問 御殿山の中央高架下公園は賃料を支払いながらバリアードを設置し数年間ほったらかしとはあまりに無策だが活用の見直しは。
- 答 借地部の一部返還や連携した整備の可能性につき土地所有者のJ Rと協議している。
- 問 外環道路工事の陥没事件に関し、市民に寄り添い盾ともなる市役所は最後のとりでだが、市民の不安にどう向き合うのか。
- 答 事業者へ要請書を提出した。引き続き市民の安全・安心の確保を基本に対応する。

## 年末年始の体制整備や各種貸し付け・給付金の延長要請を



山本ひとみ 議員

- 問 年末年始の市役所閉庁期間中、生活困窮者などの相談や支援を要する方への対応は。
- 答 相談業務を行う生活福祉課職員が、携帯電話で連絡を受け対応する。当直室ではアルファ米や缶詰等を提供する体制もとる。
- 問 貸し付けや家賃支援、住居確保等の各種給付金の存続を国に働きかけるべきでは。
- 答 担当課長から東京都に対し、制度を延長するよう国への働きかけを依頼している。
- 問 市役所に近いエコリゾートでのフードバンク開設を提案したが検討状況と課題は。
- 答 開設する場合は、限られたスペース上活動する全民間団体への個別の場所提供が難しい。他市の状況等も踏まえ検討している。

## 市民サービス向上の具体策等について



ひがしまり子 議員

- 問 公共自転車駐輪場の利用体系再編により、不便になるとの不安の声もあるが、どうか。
- 答 定期利用は使用期限1年とし、講習受講者を優先する。一時利用は入庫後2時間無料制度を統一的に導入する。より多くの方が必要ときに使える環境を創出する。
- 問 介護老人福祉施設入所の待機人数は。
- 答 2019年4月1日時点の都調査で298名。
- 問 認知症になった方の対応の考え方を伺う。
- 答 本人の生活支援のみならず、家族介護者の支援となるよう事業の見直しを検討する。
- 問 アウトリーチ型子育て支援の子ども宅食は国の10分の10補助だ。導入してはどうか。
- 答 国や都の補助スキームを参考に研究する。

## 個人情報保護法改悪に対し住民のプライバシーを守れ



内山さとし 議員

- 問 国はデジタル庁創設に向け、個人情報の民間活用を妨げとなる各自治体の個人情報保護条例を骨抜きにしようとするが見解は。
- 答 個人の権利・利益の侵害を未然に防ぐ仕組みを継続し、個人情報保護審議会への諮問の必要性は堅持したい。法改定で市独自の保護措置が認められない可能性もあり、自治体意見の反映を市長会で議論したい。
- 問 小・中学校でのタブレット使用に関し、子どもの健康被害を未然に予防する対策は。
- 答 校内での照明環境の配慮や使用時の姿勢の指導のほか、家庭向けにも健康に配慮した使用方法など啓発を行いたい。電磁波の影響についても留意していきたい。

## ギャンブル依存症対策の取り組みを求め



下田ひろき 議員

- 問 ギャンブル依存症啓発の取り組みを伺う。
- 答 依存症対策の理解促進を障害者計画・第6期障害福祉計画の個別事業に掲げている。今後も研修や講演会を通じ啓発を図りたい。
- 問 ギャンブル依存症の疑いがある生活保護受給者の事案や、生活困窮者からの相談があった場合の対応について伺う。
- 答 医療機関の受診や依存症の民間支援施設、各支援事業の利用へつなげている。
- 問 依存症の問題に今後も予算を確保し取り組んでもらいたいと考えている見解は。
- 答 人との関わりの中で回復し立ち直っていくことが重要であり、市は自助グループ等共助の取り組みを後押しするべきと考える。

## 新型コロナウイルスの影響を踏まえた予算編成の検討を



与座 武 議員

- 問 コロナ差別対策および感染状況や医学的知見に関する情報発信の取り組みの現状は。
- 答 ホームページやチラシでの差別防止啓発、個人情報に配慮した情報発信、医師会の助言を受けた市報への記事掲載等を行っている。
- 問 来年度予算編成につき①新型コロナウイルス感染症や働き方改革等の影響を早期に検討し、財政検証が必要と考えるが見解は②多額の予算を伴う新たな継続的事業、制度設計は行わないことを求めるか。
- 答 ①今後国や都の検証結果を基に検討し、予算編成の中で精査したい②創意工夫をして財源を生み出し、長期計画の事業や新たな課題に対応する必要があると考えている。

## 食品ロスの削減による福祉のまちづくりの実現を



荻原太郎 議員

- 問 食品ロスに対し地方公共団体の責務として、本市はどのような取り組みができるか。
- 答 市報や庁内掲示板での周知、啓発品の配布、事業者への立ち入り検査等、市民・職員・事業者に向けて啓発活動を行っている。
- 問 フードバンク事業はさまざまな地域団体との連携が重要であり、市民社協を軸に福祉のまちづくりの実現を希望するが見解は。
- 答 地域福祉を推進する団体と連携し支え合いのまちづくりの実現に寄与していきたい。
- 問 市内介護サービス事業者への苦情申し立てにどのような指導・対応をしているのか。
- 答 サービス相談調整専門員が必要に応じて訪問・事実確認をし、調整・指導を行う。

## 広報広聴の充実と分野横断的な相談体制づくりを求める



本多夏帆 議員

- 問 分野横断的な相談体制を構築するための取り組みの内容と今後の方向性を伺う。
- 答 生活困窮者への総合的な相談窓口の設置など組織面での対応等、分野横断的な情報提供や連携強化を図っている。今後一体的な市民サービス実現に向け取り組んでいく。
- 問 市民活動推進課所管の一般相談を分野横断的な取り組みとして全面的に広報しては。
- 答 市長への手紙を含め、情報発信していく。
- 問 ホームページに掲載すべき情報の漏れ防止のための全庁的なフォロー体制を検討していただきたいか。
- 答 会議資料や議事録等は、今後も各課で速やかに掲載するよう取り組んでいく。

### コミュニティ構想の実績と今後の課題を問う



宮代一利 議員

- 問 2021年に50周年を迎えるコミュニティ構想によって築き上げたものと課題を問う。
- 答 自主的な市民参加で市民自治の市政が推進された。人材の課題や世代間の認識の差があり、コミュニティに関わってきた方々の思いを今を生きる世代へ伝えていきたい。
- 問 今後ICTを使って生きる子どもたちへ、環境変化を踏まえた教育が必要だが対応は。
- 答 自律的に使用できるよう、発達段階に応じたデジタルシチズンシップ教育を推進する。
- 問 ゼロカーボンシティ実現への具体策は。
- 答 2050年に向けた理想像であり、短期的には従来の施策を推進する。長期的には不確定要素が多いが、施策を整理し示したい。

### いじめの早期発見のためスクールサインの導入を



浜田けい子 議員

- 問 スクールサインはいじめの目撃情報をスマホで連絡でき早期発見に有効だが導入は。
- 答 身近な大人への相談を周知している。アプリの現状を情報収集しさらに研究したい。
- 問 3歳児健診の精度向上のため、フォトスクリーナーによる屈折異常検査が必要では。
- 答 導入自治体と異なり視能訓練士が健診に従事する本市で導入すべきかは研究したい。
- 問 産後の母親を支援し虐待防止につなげるため、専門知識があり家事や相談にも応じる産後ドゥーラのような支援を導入しては。
- 答 助産師等の全戸訪問や産前・産後支援ヘルパー事業により同様な切れ目のない支援を行っているが、さらなる充実を検討する。

### ヤングケアラーを「見える」存在に



西園すみきこ 議員

- 問 子どもの権利条例制定を目指すうえでヤングケアラーをどう把握し受け止めるのか。
- 答 介護者実態調査では報告がなく表面化しにくい。国の調査で実態を把握し、安心して悩みを相談できる場所や環境を整えたい。
- 問 学校施設整備にあたり、子どもたちの体力・運動能力を培う運動環境への配慮は。
- 答 芝生化は困難だが、改築後も現状の校庭面積を極力確保し運動習慣に結び付けたい。
- 問 コミュニティづくりで市民が安全に集い語り合う場をオンラインで提供する観点で、市施設のWi-Fi環境の整備が必要では。
- 答 施設ごとに判断する。コミュニティ研究連絡会のオンライン活用検討を見守りたい。

### 行政のデジタル化推進とコロナ禍における性教育を問う



品川春美 議員

- 問 押印の見直しに併せ、各行政手続きの年間利用件数も調査し把握すべきだが見解は。
- 答 申請書等への押印や署名の可否について、全庁的な実態把握を目的として調査を実施しており、利用件数も併せて調査する。
- 問 国や都のデジタル化推進の動向に対しICT戦略会議で具体的にどう対応するのか。
- 答 第六次総合情報化基本計画に沿い国等の制度改正や補助金新設に関し検討していく。
- 問 コロナ禍で若者の妊娠相対が増えている。性に関する知識不足が背景にあり、タブレットを用いて動画で学ぶ機会を提供しては。
- 答 タブレットの効果はよく研究し発達段階に応じた学校の適切な性教育を支援したい。

### 反省を生かし、コロナ補正予算を無駄なく有効に活用せよ



木崎剛 議員

- 問 Q O L a屋上で違反行為が繰り返されていると認識するか。また市の監督責任は。
- 答 一時的に不適切な管理状況を確認したが、その状態は継続されておらず建築基準法違反との認識はない。その状態が放置されれば法に抵触しうるため、特定行政庁として引き続き定期的な現地確認等監視を行う。
- 問 感染拡大防止中小企業者等緊急支援金はなぜ支給率が低かったのか。約5億円の財源が活用されず塩漬けになったが見解は。
- 答 補正予算編成時に対象事業者数の把握とした国の統計データの精度が低かったこと、申請率を100%と見込んだことによる。執行残を残した点は反省し重く受け止めたい。

### ひきこもり当事者が安心できる居場所の設置を



大野あつ子 議員

- 問 ひきこもり支援は、生きているだけでいいと思える居場所の設置が必要では。
- 答 居場所は、ひきこもりの方が社会や人とつながるきっかけづくりの場として重要であると認識している。既存の居場所事業の効果を検証し、年代別のニーズに応じた居場所機能の充実策について研究していく。
- 問 学校と保護者間の連絡をデジタル化することで保護者からの連絡が容易になり教員の業務効率化につながるかと考えるが見解は。
- 答 業務効率化という面では有効性があると考える。業務のすべてをデジタル化することがよいかどうかも含め、今後校長会と協議し、積極的に検討していきたい。

### 横行闊歩を改め、理念と哲学のある市政を



深田貴美子 議員

- 問 かねてより提案の国土強靱化地域計画は経営会議要録では策定とあるがいつか。長計に未記載だが長計その他計画との整合は。
- 答 令和4年の予定。長計、公共施設等総合管理計画等との整合を図りながら検討する。
- 問 国はインフラとICT、本市が長計から削除の公民連携推進に予算付けしているが。意見として承る。
- 問 75歳以上の方の医療費が2割負担と増になる。①18歳以下医療費無料化の高福祉事業の医療保険制度への影響について②超高齢社会での24兆円の社会保障費の増、9兆円もの国債増について所見を問う。
- 答 ①適正福祉適正負担②自治体の判断だ。

### 感染拡大「第3波」への対応を求める



本間まさよ 議員

- 問 コロナ危機における、年末の支援策は。
- 答 感染拡大の状況を踏まえつつ、過去に実施した施策も含め、必要な支援、対策等について検討し、取り組んでいきたい。
- 問 政府に対し、1月発効の核兵器禁止条約への署名、批准を市長として求めてほしい。
- 答 本市が加盟している各団体から、政府や核保有国に決議文などを送付した。今後も平和を目的とする会議に参加し、条約への署名、批准を政府に求めていく。
- 問 シルバー人材センターのリサイクル事業は廃止と聞けるが、委員の意見を聞いたのか。
- 答 独自事業のため決定は尊重したい。会員に丁寧な説明を行ってほしいと考えている。

### 公共施設へ教育や防災等に資するWi-Fi環境の整備を



堀内まさし 議員

- 問 Wi-Fiは児童生徒の調べ学習を充実させ、災害時の通信手段としても効果的である。市内公共施設での整備状況を問う。
- 答 総務省のガイドラインも参考に市としての基本的な考え方を示し、各施設が導入について判断できるよう支援していきたい。
- 問 今後も厳しい状況が続く中、中小企業等へ支援を早急に行うべきかと考えるが見解は。
- 答 市の歳入、市税に与える影響を総合的に勘案し、来年度予算の中で考えていきたい。
- 問 医療的ケア児の保育についてノウハウのある民間事業者との協力を求めるが見解は。
- 答 看護師等専門的スタッフを確保し、医療的ケア児の人数や動向を踏まえ検討する。

### 実情に応じた地域医療構想と動愛法進展に伴う予算付けを



蔵野恵美子 議員

- 問 国・都の地域医療構想を受けた本市ビジョンでは2025年市内の必要病床数が不足とあるが、本年都が発表した本市圏域の基準病床数はさらに減少している①都との話し合いの経緯は②市長自身が臨み段階では。
- 答 ①ヒアリングの際に必要性を伝えている②非公式の場の交渉も必要と認識している。
- 問 来年6月から実施のペットショップへの数値規制等、改正動物愛護法による動物愛護の進展を受け①本市の具体的な取り組みは②ペット同行避難に予算付けをすべきでは。
- 答 ①Ecoレポートでの啓発等さまざまな角度から周知に努める②在宅避難が難しい場合の市での備えの必要性を認識している。

### コロナ禍におけるさらなる経済対策を



きくち太郎 議員

- 問 本市でもプレミアム付商品券を発行するなど、さらなる経済対策を求めるが見解は。
- 答 プレミアム付商品券事業は受益者に偏りが生じることなどの課題がある。さらなる経済対策として武蔵野市くらし地域応援券事業を補正予算案として計上した。
- 問 額面500円のくらし地域応援券は1,000円以上の会計でないと使えないという不便さがあるが、使いやすさについて見解は。
- 答 応援券を利用して少しプラスして買うことが経済効果につながると考える。このほか、路上喫煙禁止マーク・ポイ捨て禁止マークがまちの景観を損ねていることについての質問がありました。

### 公共自転車駐車場の利用体系の見直しについて見解を問う



橋本しげき 議員

- 問 公共駐輪場の利用体系の見直しにより、市内の公共駐輪場の定期利用料金は近隣自治体と比較して高くなるのではないかと。
- 答 定期利用料金は一時利用料金を基に駅からの距離で設定している。各自自治体で状況、課題、考え方が異なるため比較は難しい。
- 問 感染症拡大の影響で市民の暮らしが大変な中、来年度の公共駐輪場利用料金の値上げを行わないことを求めるが見解を問う。
- 答 一時利用の2時間無料制度を統一的に導入するため単に値上げだとは考えていない。
- 問 近隣市と協議し、国・都に保健所の復活、増設を求めていくべきかと考えるが見解は。
- 答 都に対して機会を通じて求めていく。

### 議案等審議結果（議決）一覧

#### 第4回定例会

##### 【市長提出議案(12件)】

- 武蔵野市乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 可決(賛成多数)
    - ※医療費の助成の対象となる子どもの年齢の上限を15歳から18歳(高校生等)までに引き上げるため、改正をするもの。
  - 武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
    - ※令和2年度税制改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を引き上げるほか、軽減判定基準の見直し、低未利用土地等の譲渡所得の特別控除の特例の新設をするもの。
  - 武蔵野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
    - ※地方税法の改正に伴い、保険料の延滞金を算出する際に用いる名称(特別基準割合)等が変更されたことに合わせ、改正するもの。
  - 武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
    - ※地方税法の改正に伴い、保険料の延滞金を算出する際に用いる名称(特別基準割合)等が変更されたことに合わせ、改正するもの。
  - 千川小学校空調調和熱源設備更新工事請負契約 可決(全会一致)
    - ※老朽化した空気熱源ヒートポンプチャラー、室外機等の更新等をするもの。契約金額は2億4,200万円。
  - 中央図書館空調調和設備更新工事請負契約 可決(全会一致)
    - ※老朽化した蓄熱槽、空気熱源ヒートポンプチャラー、室外機等の更新等をするもの。契約金額は2億5,520万円。
  - 令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第8回) 可決(全会一致)
  - 令和2年12月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
  - 令和2年12月における武蔵野市特別職の職員(期末手当)に関する条例 可決(全会一致)
  - 令和2年12月における武蔵野市一般職の職員(期末手当)に関する条例 可決(全会一致)
  - 令和2年12月における武蔵野市会計年度任用職員の期末手当に関する条例 可決(全会一致)
  - 令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第9回) 可決(全会一致)
- ##### 【諮問(2件)】
- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 異議なし(全会一致)
    - ※人権擁護委員に近藤和恵氏を再度候補者として推薦することについて市議会の意見を求めるもの。
  - 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 異議なし(全会一致)
    - ※人権擁護委員に竹澤克己氏を再度候補者として推薦することについて市議会の意見を求めるもの。
- ##### 【議員提出議案(2件)】
- 東京外かく環状道路(関越～東名)工事における安全性の確保に関する意見書 可決(全会一致)
  - 山本あつし議員に猛省を求める決議 可決(賛成多数)
- 議案等に対する各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

### 政府等への意見書

#### 東京外かく環状道路(関越～東名)工事における安全性の確保に関する意見書

令和二年十月十八日、調布市東つじヶ丘二丁目の東京外かく環状道路(関越～東名)本線トネル(南行)工事現場の直上において、調布市道等が陥没する事象が発生した。事故後、陥没の原因が究明されるまでの間、工事は中断されているが、同年十一月三日及び二十一日、調布市東つじヶ丘二丁目の陥没現場付近の地下に空洞があることが確認された。

武蔵野市議会としては、周辺住民の安全を脅かす緊急事態が発生していると認識して

おり、今後掘進予定である武蔵野市内における安全性の確保について、強く懸念する。外環道の工事に関しては、安全な工法であること、また、工事を進める上で周辺住民への情報提供や丁寧な対応等、これまで再三にわたり意見書を提出してきた。

しかし、今回の重なる事象は、その根本を揺るがすゆゆしき事態であり、市民の安全・安心確保の観点から、下記の事項について強く求める。

一 陥没並びに空洞の原因究明を早期に図るとともに、原因が究明されるまで工事を再開しないこと。

二 陥没並びに空洞についての検討過程についての資料を公開すること。

三 陥没並びに空洞の原因がシールドトネル工事と関係があった場合の原因と、今後予想されるシールドトネル

工事の影響や再発防止策について、沿道住民に十分な説明を行い、不安解消を図ること。

四 平成三十年十二月二十七日付で事業者が発した「東京外環(関越～東名)トネル工事の緊急時の対応について」の記載事項について、今回陥没した緊急事態を踏まえ、実効性のある内容となるよう見直すこと。

五 今後もシールドトネル工事に起因する事象について、沿線七市区及び沿道住民に対して、適宜適切な情報提供を徹底するとともに、調査等必要な対応を行うこと。(内閣総理・国土交通・環境大臣宛)

※なお、同内容の要望書を日本高速道路株式会社及び東日本高速道路株式会社宛てに送付しました。

### 決議

#### 山本あつし議員に猛省を求める決議

去る十二月四日(金曜日)、午前十時五十分頃、令和二年第四次武蔵野市議会定例会において、午前の会議が終了し休憩に入った直後山本あつし議員はきくち議員の席に詰め寄り、罵声を浴びせた上同議員の胸元をつかむという暴力行為を働いた。言論の府である議会、議場では、いかなる理由があろうとも意見、意思は言論で行うことは自明の理であり、暴力行為こそ議会侮辱、犯罪行為であり刑事告発もあり得る。よって武蔵野市議会は、山本あつし議員に対し猛省を求めるものである。

### 陳情 審議結果

#### 不採択

都立病院(公社病院)の「地方独立行政法人」化の中止に関わる意見書提出を求めることに関する陳情

#### 取下げ

児童の権利に関する条約を促進する研究・議論を促す第三者機関の設置を求めることに関する陳情

#### 継続

別居・離婚後の親子交流を促進する運用・法整備を求める意見書提出に関する陳情

(※)は継続審査となつてい

### 会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

<b>自由民主・市民クラブ</b> ☎60-1884	<b>自治と共生</b> ☎60-1890
道場 ひでのり 堀 内 まさし ひがし まり子 木 崎 剛 きくち 太郎 土 屋 美恵子 与 座 武 小美濃 安 弘	内 山 さとこ 山 本 あつし
<b>立憲民主ネット</b> ☎60-1889	<b>ワクワクはたらく</b> ☎60-1885
數 原 太 郎 蔵 野 恵美子 西園寺 みきこ 川 名 ゆうじ 深 沢 達 也	宮 代 一 利 本 多 夏 帆
<b>市議会公明党</b> ☎60-1887	<b>改革武蔵野・都民ファースト</b> ☎60-1944
大 野 あつ子 浜 田 けい子 落 合 勝 利	深 田 貴美子 品 川 春 美
	<b>日本共産党武蔵野市議団</b> ☎60-1888
	橋 本 しげき 本 間 まさよ
	<b>会派に属さない議員</b> ☎60-1909
	山 本 ひとみ 下 田 ひろき

### 本会議・委員会の傍聴について

武蔵野市議会では、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、本会議・委員会の傍聴につきまして以下の取り扱いをしています。傍聴者の皆さまには、ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 傍聴の際は、極力マスクの着用をお願いいたします。
- 傍聴入り口にて、アルコール手指消毒液にて手指の消毒をお願いいたします。
- 傍聴席では、それぞれなるべく離れたお席にお座りください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては傍聴をご遠慮いただくことがあります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

また、本会議、予算特別委員会、決算特別委員会に加えて、令和2年度から各常任委員会および外環道路特別委員会のインターネット中継を実施しています。  
http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/



市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555  
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp  
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

